

**答** 心の問題とともに家庭環境等複雑な背景を抱える子供の問題解決へ支援を行うため、要保護児童対策地域協議会実務者会議を月1回行い、対応を協議し、個別対応が必要な場合、ケース会議も行っており、十分機能している。設置は必要性も含め、検討している。

### 新たな子育て支援事業について

**問** 一般不妊治療助成事業の拡充内容は。

**答** 県の補助制度改正に伴い、夫婦合算の所得制限を撤廃し、戸籍上の夫婦に加え、事実上婚姻状態の男女も対象となった。

### 市民病院の安定経営について

**問** 令和3年度からの名古屋市立大学との寄附講座の主な内容と目的は。

**答** 当初の研究項目を継続しつつ、予防医療から急性期医療、在宅医療までつなげる新しい形の公共医療の在り方の研究を行う

いきたい。また、大学病院と遜色のない人材育成と電子カルテシステム更新に併せ、医療情報活用とカルテデータの2次活用の研究促進も図りたい。

### 環境対策の推進について

**問** ゼロカーボンシティの実現に向けてどのように取組を推進していくのか。

**答** 公共施設の太陽光発電導入、照明LED化、公用車への電気自動車導入等、率先して地球温暖化対策に取り組む。拡充する電動アシスト自転車購入費補助金等により、市民の取組



を支援し、市民、事業者が一体で進めていく。

### 効率的な行財政運営について

**問** 10月から始まるコンビニ交付サービスは、どのような利便性向上につながるのか。

**答** マイナンバーカード利用により、身近なコンビニ等で午前6時30分から午後11時まで住民票の写し等の取得が可能となる。

### 蒲郡市政クラブ代表 新実 祥悟

### 三河港湾計画改訂の状況について

**問** 蒲郡ふ頭11号岸壁の埋立状況について伺う。

**答** 岸壁は現在30mの延伸工事を施工中である。背後地の埋立箇所は、残り1・8haが令和3年度にアスファルト舗装工事が完了予定で、今後100mの岸壁延伸部分の背後の埋立工事計画も県から伺っている。

### 小中学校等のグラウンドデザインの現実的な対応

**問** 塩津と西浦地区の実際の工事時期を伺う。

**答** 時期や期間は決まっていないが、着工前には国の補助のための調査や協議、施設活用方法を地元と連携し協議、調整して実施設計に移行する必要がある。なるべく早く工事着手できるように確認作業や手続を早急に進めていきたい。



### 尾崎広道（自由クラブ）

新型コロナウイルス感染症を完治した方について

**問** 市長から事業所や個人に労いの言葉をかけるべきと思うかがか。

**答** クラスターが発生した施設では利用者や職員の方、医療に関わる皆様の努力と協力により終息につながった。感謝をしている。

### 狭隘道路について

**問** 建築基準法第42条第2項は、建物が建つ敷地しか該当しないと思うが。しか該当しないと敷地は建築を行わない敷地は法の適用を受けない。

**問** 小中学校避難バルコニーと廊下の間の扉の施錠は

**答** 避難する方向の扉に鍵が掛かっている学校がある。カバー付サムターン錠に変えるべきではないか。様々な火災状況を想定し避難方法で対応する。